

令和5年10月16日

## デジタル技術の活用及びDX推進の取り組み状況

株式会社トトロ動物病院

### 1. デジタル技術の重要性

デジタル技術の活用は、顧客満足度を向上させ、当社の競争力に対し好影響を及ぼす非常に重要な要素だと考えています。

具体的には以下の3点より、競合優位性が高まります。

#### A) 労働生産性の向上

レントゲン検査におけるDRシステムの導入は、撮影時間の大幅な短縮に繋がり、画像管理に要していたリソースを削減することが出来ます。また、最新エコーの導入により、エコー検査に要する時間も相対的に短縮されることが期待されます。最新のデジタル技術を活用することで、院内の労働生産性を向上させます。

#### B) 見える化の推進

DR、最新エコーを検査に活用することで、はこれまで把握できなかったペットの状態や生体内の状況を、デジタル技術により飼い主様に目で見えて理解していただくことが可能になります。より理解をして頂いた上での治療を進めることで、インフォームドコンセントを徹底します。

#### C) 安全性の向上

医療現場において、安全性を向上させ医療ミスの可能性を極限まで低くすることは、レピュテーションリスクを低減するためにも非常に重要です。デジタル技術により、検査プロセスにおける見落としリスクを極限までゼロに近づけることが可能になり、安全性が向上します。

### 2. 上記を踏まえた弊社の経営ビジョン

「デジタル技術を活用し、重度疾患に対応した医療サービスを提供する動物病院へ」

当院は本事業を通じて腫瘍疾患などの重大疾患に特化した検査体制を構築します。また、本検査室ではデジタル技術を用いた設備を導入し、高度医療の提供に繋がります。デジタル技術の活用により当院内と患者、飼い主様にとって多くのメリットを持ちます。顧客満足度の向上によって患者数が増加し、経営面で弊社に寄与します。

### 3. 当社の経営ビジョンの実現のための戦略

- 重大疾患以外にも今後継続的にデジタル化の検討
- デジタルリテラシーを強化する教育
- 上記をより推進するための外部専門家との連携

令和5年10月16日

#### 4. 戦略推進のための組織体制

